



2023年3月7日

アニコム損害保険株式会社

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス

## アニコムと HIROTSU バイオサイエンス、戦略的資本提携・業務提携を開始 線虫がん検査「N-NOSE<sup>®</sup>」を応用したペット用がん検査の実用化へ

ペット保険シェア No.1<sup>※1</sup>のアニコム損害保険株式会社（代表取締役 野田 真吾、以下 アニコム損保）と、がん一次スクリーニング検査である線虫がん検査「N-NOSE<sup>®</sup>（エヌノーズ）」を開発・提供する株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（代表取締役 広津 崇亮、以下 HIROTSU バイオサイエンス）は、このたび戦略的資本提携・業務提携を開始しましたのでお知らせいたします。あわせてアニコム損保と HIROTSU バイオサイエンスが共同研究を進めてきたペット用のがん検査について、まずは犬を対象に、実用化に向けた体制を構築します。

※1：シェアは、各社の2021年の契約件数から算出。（株）富士経済発行「2022年ペット関連市場マーケティング総覧」調査

### ■ 戦略的資本提携・業務提携に至る背景

近年犬や猫の平均寿命が延び、高齢のペットの増加もみられる中で、「がん」の発生が増えるとともに、死亡原因も人と同じく「がん」が多くを占めるようになりました。がんの早期診断にはコンピュータ断層撮影法（CT）や磁気共鳴画像法（MRI）が一般的ですが、これらの技術は高価かつ全身麻酔が必要なため、定期的な検査は現実的ではありません。そのため、経済的負担や動物への身体的負担が少なく、早期がんを発見するための簡便かつ非侵襲的な検査が求められていました。

アニコムグループでは、2016年からペットの腸内フローラに関する調査・研究を開始し、累計50万件<sup>※2</sup>にのぼる測定を通じて「腸内フローラ×健康」の関係性について分析を行うとともに、ペット用の腸内フローラ測定サービス「どうぶつ健活」の提供を2018年から開始し、ペット保険の付帯サービスとして提供するなど、“予防型保険”の実現に向けた取り組みを進めています。

HIROTSU バイオサイエンスが開発・提供する「N-NOSE」は、線虫（*C. elegans*）という生物が、人の尿に含まれるがんの匂いを高精度に検知することを利用したもので、尿を提出するだけという非侵襲的な方法で全身網羅的<sup>※3</sup>にがんのリスクを調べることが可能です。N-NOSEの利用者は本格実用化後の約2年間で30万件以上、2022年末にはN-NOSEの次世代型“がん種特定検査”として世界で初めて早期すい臓がん検知が可能な検査も実用化され、人のがんの早期発見に貢献しています。

これまでアニコム損保と HIROTSU バイオサイエンスはN-NOSEの技術を応用したペット用がん検査の開発に向けて共同研究を行い、2022年には研究論文が学術誌「Biochemistry and Biophysics Reports」に掲載<sup>※4</sup>され、国内外での学会発表も7件<sup>※5</sup>を数えるなど、成果を積み重ねてまいりました。こうした実績をふまえ、アニコム損保と HIROTSU バイオサイエンスでは、ペットのがんの早期発見・予防に向けた資本提携・業務提携を締結するに至りました。

※2：2022年12月時点

※3：胃、大腸、肺、乳、すい臓、肝臓、前立腺、子宮、食道、胆嚢、胆管、腎臓、膀胱、卵巣、口腔・咽頭のがん

※4：2022年10月13日ニュースリリース「[犬・猫を対象とした線虫によるがん検査の共同研究成果を公表](#)」（アニコム）

[「ペット（犬、猫）を対象としたN-NOSE®の臨床研究論文が掲載」](#)（HIROTSU バイオサイエンス）

※5：2021年11月「動物におけるN-NOSEの検討」（第42回動物臨床医学会年次大会）

2021年12月「ペットにおけるN-NOSEの検討」（第3回日本生物診断研究会）

2022年8月「Consideration of expanding the use of N-NOSE for pet」（18th Global Biomarkers and Clinical Research Summit）

2022年9月「線虫がん検査N-NOSEの動物への利用拡大について」（第165回獣医学会学術集会）

2022年9月「N-NOSEの犬と猫への応用について」（日本獣医臨床病理学会2022年次大会）

2022年11月「線虫の嗅覚を利用した犬と猫のがん検出方法」（第40回日本獣医師会獣医学術学会年次大会／第21回アジア獣医師会連合大会）

2022年12月「A new early-stage cancer test using *C. elegans* for canine and feline」

(International Conference of Health Evaluation and Promotion 2022)

## ■ 主な協業内容

アニコム損保と HIROTSU バイオサイエンスでは、両社の研究開発力、企画・販売力を活かし、主に以下の分野で協業を進めてまいります。なお協業においてはアニコム損保のみならず、アニコム パフェ株式会社（事業内容：各種検査事業の提供など）、アニコム先進医療研究所株式会社（事業内容：動物病院運営など）とも連携を強化してまいります。

- ・アニコムグループの動物病院網を活用した、アフターフォローの強化
- ・アニコム損保のペット保険商品におけるペット用のがん検査の付帯サービス化
- ・ペット用と人用の「N-NOSE」双方の販売強化 など

アニコム損保と HIROTSU バイオサイエンスは、今後も「がんの“予防型保険”」の実現に向けた取り組みを強化し、ペットとその飼い主が長く健康に暮らせる世界を目指してまいります。

### アニコム損害保険株式会社の概要 (<https://www.anicom-sompo.co.jp/>)

- ・社名：アニコム損害保険株式会社
- ・代表者：代表取締役 野田 真吾
- ・所在地：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー39階
- ・事業内容：損害保険業（ペット保険）
- ・設立：2008年1月10日

### 株式会社 HIROTSU バイオサイエンスの概要 (<https://hbio.jp/>)

- ・社名：株式会社 HIROTSU バイオサイエンス
- ・代表者：代表取締役 広津 崇亮
- ・所在地：東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート
- ・事業内容：線虫および線虫嗅覚センサーを利用したがん検査の研究・開発・販売
- ・設立：2016年8月

**【お問い合わせ先】**

アニコム損害保険株式会社 経営企画部 広報担当

〒160-8352 東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー39階

[pr@ani-com.com](mailto:pr@ani-com.com)